

# 時事新報

時事新報

明治廿八年八月二十三日 (壬午) 土曜日  
 第1895号  
 第1895号 (西曆一千八百九十五年)  
 本報の発行所は上海南京路  
 電話二百五十四  
 月入金銀五元  
 日入金銀一元  
 半年六元  
 全年十二元  
 海外代售所は各埠頭郵便局に接洽

## 戦後の支那人

近來日本人が公用又は商用の爲めに北京、天津、上海、

等支那の地方に行くもの少なからず戦後の人心激昂の折柄、多少の間違は免る可らずと思ひの外、實際彼の人気が非常に盛んでして絶えて亂暴がまじさるべき事なく日本人に對して石一つ抛つものさへなしと云ふ公使並に領事の一行の如きは彼の政府にても戦後の國家を護むの意より特別の注意を加へ保護の手段も疎かならざるものと云ふべし自から別なれども普通の人民が單身獨行、彼の内訌を旅して身邊絶えて危険の掛念なしと云ふに至りては驚かざるを得ず堂々たる中華の大國を以て覬覦する爲めに苦しめられ散々に失敗の末、土地を割かれ償金を取られ非常の屈辱を蒙りたる其想は骨髄に徹して忘れざるもたらん如くにして之を漏らさんとするは戦敗國人の情に左もあるべきであらう若しも彼我地を易へ日本人をしてゑる境遇に處せしめたらんには支那人の内地旅行の如きは當分驚きなき次第なるに然るに彼の人気が甚だ盛にして是も抑念するに足るものなしと云ふ吾々日本人の心を以てすれば驚かざらんを欲するも待べからざるなり抑も戦後支那の人心を仰へて不穩の舉動なからしむるには自から二様の事情あり國民堪忍の心に乏しからばして能く公私の別を明にし戦の勝敗は國と國との關係にして人民の私事に非ず私に憤を擲らして國事を操るは得策に非ずとて國民の人民が獨逸に對する如く終生不忘りざるの公憤を擲ながら奮る舉動に現はさずして表面の交際甚だ親善なるものあり又一つには警察の偵察甚だ厳密にして水も漏らさぬまでに行届き不穩の舉動を慎んでせんとするの隙もなきものあり何れも人心を抑へて難ならしむるものなれば支那の有様を如何と云ふには人臣に勘辨の心ありやなしやは今更ら問ふを要せず彼の新聞紙などを見れば戦後の餘憤を漏らすか爲めに既に國民に勘辨の心なく又警察の力のみか甚だしきは政府の官報にさへも嗚呼云々の文字を用ひ公然日本を振斥して憤からざるまで到底公私を分別して自から舉動を謹しむの勸辨はあり可らず又戦後の如き彼の國に於ては其責任さへも見る可らず探偵の如き人民の非難を未然に測するなどは素より力及びざる所なり既に國民に勘辨の心なく又警察の力及び人民を制するも能はず而して人衆の斯くもなるに成ては自から他に原因なきを得ず我報の所見を以てすれば其原因即ち彼支那人が無氣無力の一者あるを知りて國情を知らず自身の生命財產さへ安んじて生活を養ふを知らず如何なる國情を養ふも敢て之をせざるのみか甘んじて彼の運命は彼かんとする之に任せて置けりとするの人心の墮る一事、輕々に之を察するに足らざるが如くなれば此一事以て彼

## 官報

### 告示

○逕信省告示第二百二十四號  
 本月十六日ヨリ陸軍部通分同自者自者同陸軍部機房及置別  
 石狩國夕張郡由仁ノ各鐵道停車場電信取扱所ニ於テ左ノ事項ニ據リ公衆  
 電話取扱開始ス  
 一 旭川電話機房ヲ增設シ旭川及濱江ノ間ニ電話線ヲ敷設ス  
 一 逕信省告示第二百二十四號  
 本年七月告示第三十一號ニ左ノ但書ヲ追加ス  
 但同日以後ハ新橋川兩岸停車場ニ從テ如ク警察官更及檢査官ヲ特選  
 シ汽車中ニ發生セル虎列刺病者ノ檢査消毒ヲ厳禁ス  
 ○警視廳及東京府公文  
 ○警視廳告示第三十六號  
 本年七月告示第三十一號ニ左ノ但書ヲ追加ス  
 但同日以後ハ新橋川兩岸停車場ニ從テ如ク警察官更及檢査官ヲ特選  
 シ汽車中ニ發生セル虎列刺病者ノ檢査消毒ヲ厳禁ス  
 ○東京府告示第五十七號  
 本府衛生院附設自來水局ノ入院ツテ  
 東京府告示第五十七號  
 但書ニ據リ東京府本府衛生院ノ自來水局ノ入院ツテ者ハ一定アル入院料ヲ徴シ  
 自來水局衛生院衛生院ニ申出ル  
 但所屬警察署ニ應テ移轉フ届出ルハ從テ通テタルヘシ  
 明治二十八年八月二日  
 東京府知事 三浦安

## 雜報

### 臺灣嶼去年の輸出入貿易

臺灣の開港場は北に淡水、基隆の二港ありて輸入は鴉片、木綿織物、輸出は樟腦、石炭、茶、硫黃等を主要品とし又南には臺南府即ち安平港、打狗の二港ありて鴉片、糖、石油等を輸入し砂糖、樟腦等を輸出す英國政府は北に淡水、南に臺南府に各々領事を置き以て其地方の商務を管せしむ右四港去年の貿易状況は如何、淡水領事の報告には未だ接せざるが故に北部の容子は詳かならざるも臺南府の英國領事ハースト氏は本年三月十二日附を以て本國政府に報告したり其云ふ所は清國の版圖に屬せし最終の景況にして殊に南部は收容以來未だ鎮定せず事情を知らんと欲するもの多かるべきが故に大略を左に陳載す  
 ○輸入總額 昨年中臺南府の貿易額は一昨年に比して殆んど一割五分の増加なり即ち一昨年は六十五萬九千六百六十一磅にして昨年は七十五萬九千二百三十三磅なり尤も輸入に於ては格別増加を見せれども輸出は砂糖の收穫甚だ多かりし等の爲め著しき増加なり  
 昨年の輸入額は三十五萬千七百九十五磅なりし一昨年比は三十四萬四千四百八十磅、波斯鴉片の輸入大に減

じたれども他の雜貨類に石油の輸入多かりし爲め此高に達せしものなり  
 鴉片 波斯產鴉片の輸入は一昨年に於て三千三十三ハンドレットウエイト(一ハンドレットウエイトは我三貫五百目餘)にして昨年は二千三百三十二ハンドレットウエイト即ち前年に比して八百一ハンドレットウエイトの減額なり原因は産地に於て大に價格の騰貴したるが故なりペナルス産(印度北部の産)は左程の變動なく代價も左程には騰貴せず即ち一ハンドレットウエイトに付き平均六十一磅十志なりし尤も此直段は輸入税及び厘金税合計一ハンドレットウエイトに付き十五磅餘を算入せざるものと知るべし要するに昨年中鴉片價格の大に騰貴したるは第一に印度及び波斯に於て地方により收穫多かりしと第二に印度に於て幣制を改革しルーペーの金に對する價格を一定したる爲めなり南部臺灣に於て輸入品の重なるものは鴉片にして其鴉片の内一般の嗜好に適するは波斯產なり印度產の輸入は甚だ僅かにして尙ほ大に減額を示せり即ち昨年の輸入ペナルス産は僅か百廿三ハンドレットウエイトにしてハントナ産(印度カンヂス河の南岸地方に廿三ハントレットウエイトに過ぎ故に波斯產の勁敵は支那内地産の年々産額を増するの是れなり聞所に據れば昨年中同産の輸入は凡そ四百ハントレットウエイト以上五百ハントレットウエイトの間に於て廈門近傍より支那船にて多くは密輸入せざるなり密輸入の高は全輸入額の凡そ九割にも當れり支那産は香氣其他品質より云へば勿論波斯若くは印度産に及ばず只代價の安きが故に販路あるのみ例へば去年一時波斯產は一ハンドレットウエイトに付き五百磅、印度産は八十六磅(此外に輸入税及び厘金税を加ふ)の相場なりし時、支那産は五十五磅の代價なりし  
 木綿織物及び毛織物 木綿織物は餘り増加せず近年は毎年平均二萬磅前後なり尤も昨年は一萬七千六百六十磅なりは是等は輸入の一部分に過ぎず支那船にて輸入するもの多くして其高は統計に入らざるものを知るべし毛織物に於て注意すべきは印度産の需用を増したるものと去年は其高前年の三倍に達せり  
 石油 は大に増加せり即ち一昨年は十八萬九千二百七十六ガロンなりしは昨年は六十六萬七千二百七十九ガロンなり而して其種類は近頃直段の咖啡廉なる爲め露國産も多少の需用ありと重なる部分は米國産なり以上列記したる外は輸入品に於て特に記すべき程のものなし  
 砂糖 昨年砂糖の收穫は平均額の遙かに上り連日外國船にて輸出したる高は八十七萬五千七百八十七ハンドレットウエイトなりし(一昨年は六十萬七千四百六十六ハンドレットウエイト)昨年輸出入貿易の増加は専ら此一品の輸出多かりしが爲めにして市場は一月に開け六月下旬には既に全く輸出し終れり其販路は例年の如く打狗糖は日本へ向け又臺南府の産糖は上海、天津其他北支那の諸港へ向け輸出したり本年(明治二十八年)の收穫は昨年よりも一層豐作の見込にて政治上不穩の爲め頻りに輸出しを取急ぎ居れり  
 棉織物 貿易も昨年は一昨年に比し凡そ八割五分の増加なりし政府の專賣を廢してより此貿易の進歩したるほど左の如し  
 一八九〇 九〇〇四 一八九一 二、五二四  
 一八九二 一、五四一 一八九三 七、二三〇  
 一八九四 一、三九七

價格も一ハンドレットウエイトを維持するふとを得たに盡力したるもの功ありめたる英國商店二戸(波り又昨年中カギーと稱する所を所少ならず元來棉の長材に富みたるに製織するの恐れありと接近し其採伐及び蒸溜に爲め境界に守兵を遣はすに課したるが日清戦後爲め境の境界に屯在し土糧運搬の危難は舊として課税する所より不平なり此程も土糧人は殺戮されたりとす  
 通る數年間臺南府に於てに失望すべきものありリにして礦物に富み茶、桂、美、薑、花生、カス、花、咖啡、鴉片等を栽培するの長質にして豐熟なり  
 見ても知るべし本年は支那兵多く是等を養は際は無効にして支那船なからざりし又石炭、一も産出されども南部臺灣の未だなし  
 貿易不振の第一原因 富源の不足なるが故にならざるが故のみ左れ其第一は課税の重き、はるし如き種々の税を課して以て此種植民せんとしたれども豊年一省となせし結果凡そ

